

「水道事業広域化に関するアンケート調査」

令和5年市民説明会集計結果

令和5年7月

千曲市上下水道課

「水道事業広域化に関するアンケート調査」実施要領

◆目的

市民の皆様の、水道事業や広域的な連携に関するお考えや疑問、ご意見を把握するため、アンケート調査を実施し、集計結果を水道事業の広域化検討に反映させることを目的とする。

◆調査票

別紙「水道事業広域化に関する説明会 アンケート」のとおり

◆設問項目

1. 回答者さまの年代を教えてください。
2. 回答者さまのお住いの区、自治会名を教えてください。
3. 回答者さまの水道ご利用状況を教えてください。
4. 今回の説明会に参加するまでに、水道事業の現状についてどの程度知っていましたか。
5. 今回の説明会の内容を理解することはできましたか。
6. 今回の説明会でわかりにくかった点がありますか。
7. 水道事業の広域化に対する認識はいかがですか。
8. 問7の理由を教えてください。
9. 水道事業の広域化に関して、もっと知りたいことは何ですか。
10. 水道事業について、一番望むことは何ですか。
11. 今後の検討状況を広くお伝えするには、どのような方法が良いと思いますか。
12. その他ご意見等ございましたら、自由に記入してください。

◆開催日・会場

- ①令和5年6月29日（木） 八幡公民館
- ②令和5年6月30日（金） 桑原研修センター
- ③令和5年7月3日（月） 桑原研修センター
- ④令和5年7月4日（火） 八幡公民館
- ⑤令和5年7月6日（木） 稻荷山公民館
- ⑥令和5年7月10日（月） 千曲市役所
- ⑦令和5年7月11日（火） 戸倉創造館
- ⑧令和5年7月13日（木） 屋代公民館

水道事業広域化に関するアンケート

出席者 42 名

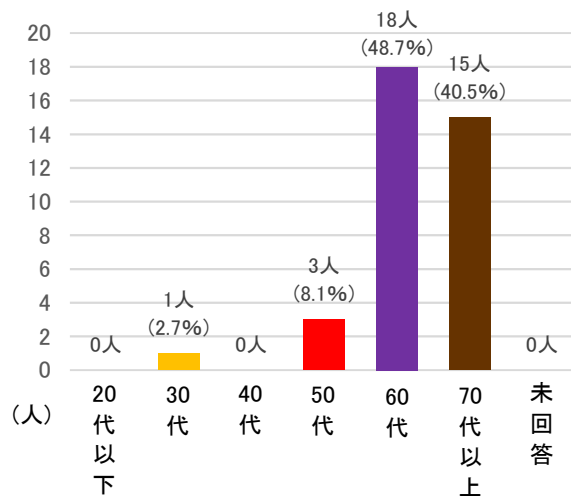
市民説明会 2023.6.29～7.13

回答者 37 名 (※5名 未回答者等)

※水道事業と関係ないものは除いています

1. 回答者さまの年代を教えてください。

	(人)	(割合)
● 20代以下	0	0.0%
● 30代	1	2.7%
● 40代	0	0.0%
● 50代	3	8.1%
● 60代	18	48.7%
● 70代以上	15	40.5%
● 未記入・不明	0	0.0%



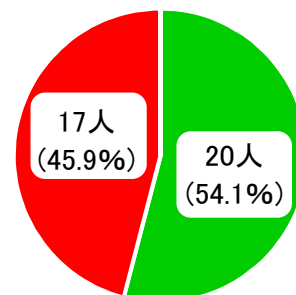
約9割が60代以上という結果になりました。

2. 回答者さまのお住まいの区、自治会名を教えてください。※回答者数のみ(区・自治会名は省略)

回答者 37 名

3. 回答者さまの水道ご利用状況を教えてください。

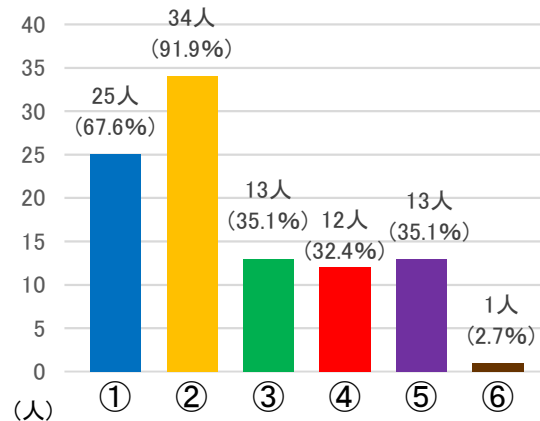
	(人)	(割合)
● 千曲市営水道を利用	20	54.1%
● 長野県営水道を利用	17	45.9%
● その他 (自己水源、他の地域 等)	0	0.0%



回答者全員が水道(市営水道約5割、県営水道約5割)を利用していると答えました。

4. 今回の説明会に参加するまでに、水道事業の現状についてどの程度知っていましたか。
(複数回答可)

	(人)	(割合)
① 人口減少に伴う料金収入の減少	25	67.6%
② 施設老朽化に伴う費用の増加	34	91.9%
③ 水道事業に携わる職員の不足	13	35.1%
④ 自然災害に対する危機管理対策の強化	12	32.4%
⑤ 国が水道事業基盤強化のため広域化を推進	13	35.1%
⑥ 特になし	1	2.7%

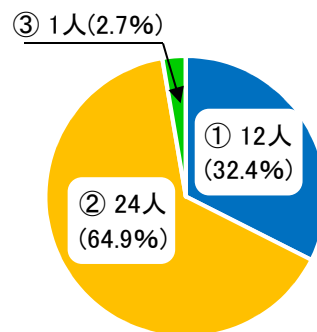


※複数回答の為、累計の割合は100%にはなりません。

約9割の方が「施設老朽化に伴う費用の増加について知っている」と答えました。

5. 今回の説明会の内容を理解することはできましたか。

	(人)	(割合)
① よくわかった	12	32.4%
② だいたいわかった	24	64.9%
③ あまりわからなかった	1	2.7%
④ わからなかった	0	0.0%



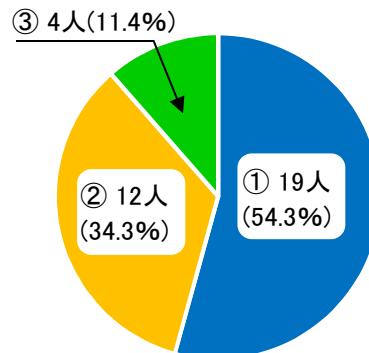
ほとんどの方が「よくわかった」、「だいたいわかった」と答えました。

6. 今回の説明会でわかりにくかった点がありますか。

頂いたご意見・要望と市の考えについては別紙をご覧ください。

7. 水道事業の広域化に対する認識はいかがですか。

	(人)	(割合)
① 広域化に賛成	19	54.3%
② どちらかといえば広域化に賛成	12	34.3%
③ どちらかといえば広域化に反対	4	11.4%
④ 広域化に反対	0	0.0%



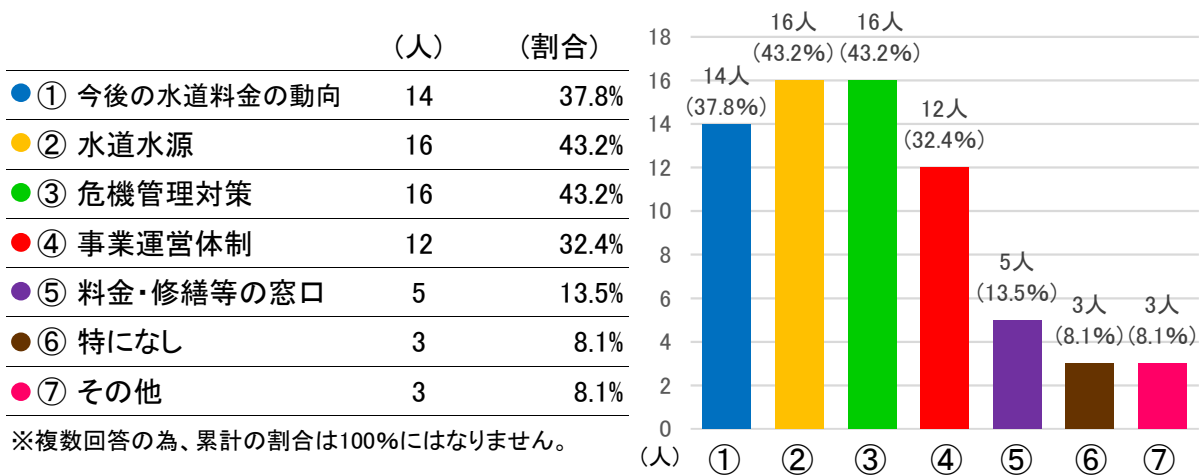
※未回答者 2名

約9割の方が「広域化に賛成」、「どちらかといえば広域化に賛成」と答えました。

8. 問7の理由を教えてください。

頂いたご意見・要望と市の考えについては別紙をご覧ください。

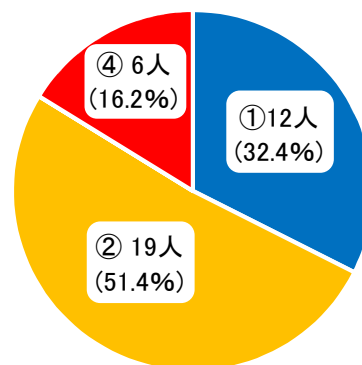
9. 水道事業の広域化に関して、もっと知りたいことは何ですか。 (複数回答可)



約4割の方が「水道水源」、「危機管理対策」に関して、もっと知りたいと答えました。

10. 今後の水道事業について、一番望むことは何ですか。(1つお選びください)

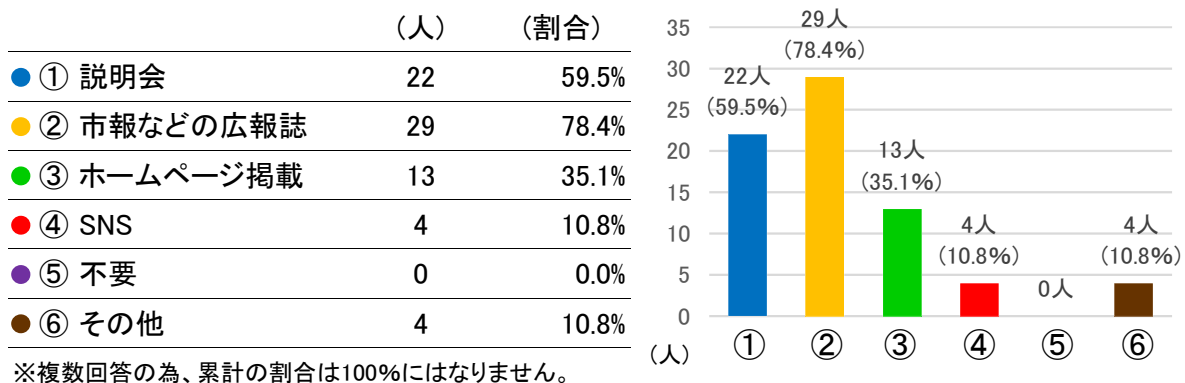
	(人)	(割合)
① 料金を安く抑えること	12	32.4%
② 安定供給されること (災害時応急給水体制を含む)	19	51.4%
③ 運営組織・窓口が 身近にあること	0	0.0%
④ その他	6	16.2%



約8割の方が、「料金を安く抑えること」「安定供給されること」を、一番望むと答えました。

11. 今後の検討状況を広くお伝えするには、どのような方法が良いと思いますか。

(複数回答可)



約8割の方が、「市報などの広報誌」による方法が良いと答えました。

12. その他ご意見等ございましたら、自由に記入してください。

回答者 17名 回答内容については別紙のとおり

頂いたご意見・要望と市の考えについては別紙をご覧ください。

6. 市報や市民説明会資料の内容で、わかりにくかった点はどこですか。

《意見・要望と市の考え》

・説明は分かりましたが、市としては広域化を進めていきたいので市民には理解してほしいというスタンスなのでしょうか。

それとも広く市民の意見を聞いてその結果広域化を進めていくという方向なのでしょうか。

説明会やアンケートにより、今後も市民の皆さんから意見をお聞きし、市としての方向性を決定していきます。

・広域化になった場合の職員の人数はどれくらいですか。

現在の4事業体(県企業局、長野市、上田市、千曲市)の水道事業の職員数を合わせた110人程度を見込んでいます。

・説明会開催のお知らせ、周知の方法が心配であった。近所の方にもお聞きすると「知らない」という声が多かった。一生懸命準備されたことが、市民へ伝わることが少なく、大変残念だと感じました。桑原・八幡地域には世帯ごとにチラシを入れた方が良かったのではないのでしょうか。

・資料の情報量に理解がついていけない。全戸配布で通知した方がよいです。

市民への周知方法について、今回の市民説明会の参加状況を踏まえ、市報やホームページ等の活用も視野に入れ、検討していきます。

《感想等》

・将来は全て県水は不可能と思われる。

8. 問7の理由を教えてください。

○広域化に賛成

・人口減少により水道料金が上がってしまう為、経費が上がってしまうため。(計3名)

・広域化することにより、経費、運営、職員等にメリットがあると思うから。

・安心・安全な水源供給という観点から効率化運営が必要であると思う。

・将来のために必要。

・人口減少、水使用減少、料金負担者減少、保守負担UP問題は数多くあるため。

・現状を考慮すると広域化が最善と考える。特に八幡の上水道は早期対策を要すると思います。

○どちらかといえば広域化に賛成

・水のおいしさは確かに違いがありますので、今の水の質を確保してほしいと思います。

・長年飲んできた水源が失われるのは少しさびしい。

・広域化は理解できるが、地域水源を守ることが、地域の農業災害から地域を守ることに繋がっている。今後、山を守る必要の考えを示して欲しい。

・災害等があれば、インフラの整備、技術職員の確保、安定した水の給水体制が必要だと思ったから。

・今後の安定供給を考えた場合に広域化が良い方向であると考えます。

・水道料金の値上げ幅が抑えられるなら賛成する。(計3名)

○どちらかといえば広域化に反対

- ・自治体間の格差。公平な負担運営をしてほしい。
- ・現在の料金の存続とうまい水の提供。
- ・カルキのない良い水が飲みたい。
- ・地元水源の重要性。

○その他意見

- ・地域差をどのように考えていくか良く考えてほしい。

9. 水道事業の広域化に関して、もっと知りたいことは何ですか。

- ・現在の水質が広域化を行った際に確保されるのか。

いずれの水道事業も水道法で定めた水質基準を満たした水を配水しており、安心してご利用いただけます。引き続き法令を遵守していきます。

- ・広域化した場合に大田原区はどうか。

大田原区は地理的に遠隔地のため、事業統合になった場合も引き続き、水源も含め現在の配水システムを使用する予定です。

10. 今後の水道事業について、一番望むことはなんですか。

- ・おいしい水が飲みたい。(計3名)

現在湧水水源を使用している区域は、引き続き湧水水源を使用し配水できるよう他事業体と協議を行っていきます。

- ・民営化は絶対にしないと宣言していただきたい。

現在も、一部の業務は民間への委託を行っていますが、事業全体の民営化は検討していません。

11. 今後の検討状況を広くお伝えするには、どのような方法が良いと思いますか。

- ・区毎に説明会を実施する。
- ・HP上に「水道の話コーナー」FacebookやTwitterで定期的ののせる。

今後も、必要に応じ、ホームページやSNS等を活用し、市民の皆さんに対し、情報提供に努めていきます。

12. その他ご意見等ございましたら、自由に記入してください。

《意見・要望と市の考え》

- ・湧水水源を今後も引き続き、使用し配水していただけるよう前向きに検討していただけるということなので、ありがたいです。ぜひ、今のおいしい水の確保をお願いしたいと思います。
- ・現在は給水戸数は減っていない。努力により千曲市水を守る手だてはあるのではと思う。現水源を活用、地元で災害時に使える方策の水源を残して欲しい。(湧水地域の水)
- ・広域化に向け、頑張ってください。千曲市にはメリットが大きいと思います。湧水については説明を充分に行ってください。

湧水水源を利用する配水系統については、ろ過設備を伴う浄水場が不要なことから、塩素滅菌のみで配水し、低コストで運用しており、災害時利用を含め、継続利用できるよう、他事業体と引き続き、協議していきます。

《感想等》

- ・沢山の資料があり、内容は充分理解できました。仕事は今だけを見るのではなく10年後位は最低でも見なければだめだと思いますので、市営水道だけが極端にメリットが多く見えるが他から見れば千曲市の負担率UPの声がでるのでは？と思う所もある。生活基盤である為、早期に進めて欲しい。
- ・他市より千曲市が進んでいる事は良い事であり、トップランナーで進めて欲しい。
- ・大型台風や線状降水帯による土砂災害が起きた場合また、大地震など給水管、本管の安全性は確保出来るように広域化は必要です。その上で災害時応急給水体制など危機管理対策の詳しい説明も加えていただけると、理解はさらに深まると思います。この説明会のチラシは、全戸配布の方が情報が伝わったのではないか。チラシの工夫「はるかちゃん」のようなマスコットや、千曲川に沿った3市1町の絵をのせて「みんなでミライにつなごうずーっと安全安心な水道」というタイトルで配布すれば、若い世代の方も考えたのではないか。「回覧しても市民が見ていない」と考えるのではなく、必要な情報が市民に伝わったのかという視点で、参加者が少なかった現状をふり返ってほしい。
- ・民営化はダメである。
- ・地域での説明ありがとうございました。(計3名)
- ・料金を安く抑えること。(計2名)
- ・安定供給されること。(災害時応急給水体制を含む)(計7名)
- ・運営組織・窓口が身近にあること。(計5名)